

令和7年度 気仙沼市立津谷中学校グランドデザイン

誰一人取り残さない～leave no one behind～



学校教育目標

「創造的で、自律し、
対話・協働で進む生徒の育成」

4つのキーワード

「自律」

「尊重」「対話・協働」「探究・創造」

学校教育目標を4つのキーワードで示しました

育成を目指す資質・能力

批判的思考力
多面的・総合的に考える力
他者と協力する力
進んで参加する態度
多様性



気仙沼市 基本方針

- ・主体的な学びによる生きる力の育成
- ・気仙沼らしい学びの創出
- ・まち全体で子どもを育む環境づくり
- ・ライフステージに応じた学習・交流活動の充実

気仙沼市

教育パッケージ

令和6年度から10年間
1.8億円規模
ふるさと応援基金
(ふるさと納税)を活用
「人口減でも
人材豊富に」



学習指導要領

- 生きる力の育成
- ・持続可能な社会の創り手の育成
 - ・主体的・対話的で深い学びのための授業改善
 - ・社会に開かれた教育課程
 - ・カリキュラム・マネジメント



宮城県

第2期

教育振興基本計画

- ・志を育み、明るい未来の創造
- ・5つの提言
- ・主体的・対話的で深い学びのための授業改善

日常の見取りによる生徒理解と客観的なデータ※1に基づいた個別最適な学びと協働的な学びの指導・支援

客観的なデータ※1:全国学力・学習状況調査、標準学力調査×i-checkによるクロス集計、たつじんテスト等

指導の個別化と協働的な学び

学習の個性化と協働的な学び

教師と生徒で創る授業 真正な学び (オーセンティック)

教科の見方・考え方

目標・課題→自力解決→
協働解決→自力解決→
まとめ→振り返り

英語の必要性の講話/
英語の基礎・基本～体験型学習
英検受検の推奨
不登校生徒への授業配信
A I ドリル(Qubena)の活用

単元内自由進度学習

(一人学習が最低8時間以上の
単元または複数単元)

単元構想/学習の手引き
学習計画/振り返り
(スプレッドシート)
学習材の選択/
A I ドリル(Qubena)の活用
掲示物等の準備
構成的協働/非構成的協働

総合的な学習の時間 (向が丘楽習)

みやぎの志教育

(手段としての)

ESD及び海洋学習・
海洋教育を主軸として
個人探究学習
(ゼミ形式/無学年制)

講話・体験によるinput
課題の設定/情報の収集/
整理・分析/まとめ・表現
オープンバッジを活用した評価

自律的学習

タイムマネジメント
(セルフプランシート)

放課後学習

授業と往還した

家庭学習

(スプレッドシートの活用)

A I ドリル(Qubena)の活用

総授業時数における時数の割合(しっかり教えて しっかり任せる)

60%～75%

20～35%

5%

1人1台端末による日常的なICTの活用

特別活動(学校行事・生徒会活動)の自主的・自治的活動の推進/特別の教科 道徳の充実/生徒指導の充実

幼稚園・小学校・中学校・本吉響高校・図書館・公民館との連携
ESD/海洋学習・海洋教育 防災学習の地域展開 読書活動の推進

非認知能力

自己肯定感・自己有用感の育成

業務改善・働き方改革の推進

5時間授業日に対応した退勤時刻 校務DX化

地域とともにある学校

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の活動の部会化・PTA・青少年育成協議会・同窓会・地域との連携